

2026年6月17日

各位

株式会社北洋銀行

## 函館市のILO産業分析を行いました ～地域の課題と優先的に強化すべき産業・成長戦略を提言～

北洋銀行(頭取 津山 博恒)は、ルートエフ株式会社(代表取締役 大庫 直樹 本社:東京都)と共に函館市の「ILO 産業分析」\*を実施しました。

当行は、函館市の指定金融機関として、これまでに地域経済の活性化に資する事業等を通じ、積極的な連携および協力を行っています。このたびのILO 産業分析では、従業者が増加する宿泊・観光業、情報サービス業、水産・水産加工業を重点分野とし、再訪を促す観光コンテンツの磨き上げやIT人材のUIJターン促進、付加価値向上に向けた取組施策を提言しました。

当行は、広域および同規模都市との比較モデル構築に向けた産業分析を通じて、北海道の地方創生に貢献してまいります。

※ILO 産業分析とは、域内の産業を「Inbound 型・他地域から需要を呼び込む」「Local 型・地産地消」「Outbound 型・他地域市場を狙う」に分け付加価値を分析し、地域の産業別特徴や成長産業を明確化する分析手法。内閣府特命担当大臣(地方創生担当)より、『地方創生に資する「金融機関等の「特徴的な取組事例」』に採択・表彰を受けるなど高い評価を得ております。

### 記

〈2026年6月16日 提言書を、函館市大泉潤市長にお渡ししました〉



左 函館市  
大泉 潤 市長

右 北洋銀行函館中央支店  
執行役員支店長 福島 大介

以上

### 《北洋銀行グループ サステナビリティ方針》

北洋銀行グループは「経営理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当行グループを支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。